





30周年

大阪市ボランティア・市民活動センター  
開設30周年記念事業

# あんなん こんなん

## 誰でもできるでボランティア

～情報と連携で社会参加を！～

日時

2017(平成29)年2月26日(日)

午前10時～午後4時15分

会場

ナーシングアート大阪(大阪府看護協会)

趣旨

1987年3月に大阪市ボランティアセンターとして出発した当センターは、多くのボランティアや市民に支えられ開設30周年を迎えます。大阪市内の多様なボランティア・市民活動の実践を共有しながら、今後のボランティア・市民活動のあり方について参加者のみなさんと一緒に考えたいと思います。

定員300人  
無料・要申込

プログラム

9:30～10:00	受付
10:00～12:30	分科会 9つのテーマで開催(P2～3をご覧ください)
12:30～13:30	休憩・移動
13:30～13:45	オープニングセレモニー 音楽演奏 Dream Sound Labo～piece～ あいさつ 社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会 会長 乾 繁夫
13:45～14:15	基調講演 「地域で安心して暮らせる“たすけられ上手 たすけ上手”のために」 同志社大学 社会学部 教授/大阪市ボランティア・市民活動センター運営委員長 上野谷加代子
14:25～16:00	パネルディスカッション パネリスト 石野 隆 (いしのでんき代表/東住吉区VC運営委員長) パネリスト 福田 留美 (NPO法人にしよどにこネット代表理事/にしよどリンク幹事) パネリスト 塩見 恵美 (市VCときどき“記者” 東淀川区) パネリスト 岡田 裕 (「団地の寺子屋」事務局/30周年記念プロジェクトメンバー) コメンテーター 上野谷加代子(同志社大学 社会学部 教授/市VC運営委員長) 進行 石田 易司 (桃山学院大学 社会学部 教授・副学長/市VC所長)
16:00～16:15	エンディング～閉会

分科会  
1

## ええとこ、つないで、もっとええことできませ!

～企業、商店の地域活動～

内容

企業や商店の社会貢献ってどんなことしたはるんやろか。みんな知ったはりますか。なかなか「ええこと」したはるとこありませ。まあ、聞いてください。ほんで、地域の方もしたはる「ええこと」教えてください。「ええこと」と「ええこと」掛け算したら・・・「もっとええこと」ができると思うんやけど。どうでっしゃろか。

登壇者

実践報告1 石野 隆(いしのでんき 代表)  
実践報告2 多田 修(株式会社 マルモット 代表取締役)  
実践報告3 株式会社 三菱東京UFJ銀行コールセンター(大阪)

分科会  
2

## 地域家族・居場所づくり～子どもと高齢者をつなぐ～

内容

人情味に溢れる街「おおさか」、それがわたしたち大阪人のかつての誇りでした。人口減少の時代を迎えたニッポンの大都市、次の30年に向けてどう変わっていくのでしょうか。「子どもと高齢者」を対象とした3つの実践から「地域家族・居場所づくり」をキーワードに大都市「おおさか」の変化の兆しを一緒に考えましょう。

登壇者

基調報告とまとめ 新崎 国広(大阪教育大学 教育学部准教授)  
実践報告1 山王丸 由紀子(特定非営利活動法人 フェリスモンテ 理事長)  
実践報告2 徳谷 章子(特定非営利活動法人 ハートフレンド 代表理事)  
実践報告3 松井 宏悦(「団地の寺子屋」副代表世話人)

分科会  
3

## 障がい者の社会参加～この街で暮らす～

内容

さまざまな人が出会い、語り、多様性のある街「おおさか」にしていくにはどうすればいいか。障がいがある”とか”ない”とかでなく、障がい当事者や福祉施設が取り組んでいる”地域に根ざした”3つの実践から「一人ひとりの豊かな暮らしの実現」について一緒に考えます。

登壇者

コーディネーター 片山 宣博(社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団 事務局長)  
実践報告1 鳥屋 利治(特定非営利活動法人 あるる 代表理事)  
実践報告2 原田 徹(社会福祉法人 ライフサポート協会 住吉総合福祉センター 館長)  
実践報告3 宮脇 真佐恵(社会福祉法人 産経新聞厚生文化事業団 障害者支援施設 三恵園 管理者)

分科会  
4

## 子どもの心を温める最前線～子ども食堂、子どもシェルター、学習支援～

内容

学習遅滞、食の貧困、孤食など、悪化する子どもの環境の実情を捉え、支援活動の実際とボランティア・市民活動としての役割、今後のネットワークのあり方、支援の方法を考えます。

登壇者

コーディネーター 鈴木 大介(甲南女子大学 人間科学部 准教授)  
実践報告1 植月 智子(特定非営利活動法人 こどもの里 職員)  
実践報告2 徳丸ゆき子(NPO法人 CPAO 代表(大阪子どもの貧困アクショングループ))  
実践報告3 森本志磨子(弁護士でCVV スタッフ(社会的養護の当事者エンパワーメントチーム)、NPO法人子どもセンターぬく理事長(子どもシェルター))

分科会  
5

## 「閃き塾」オープンキャンパス!～“飛び地”に集った私たちのビフォー&アフター～

内容

地域・社会で“やりたいこと”を持ち寄りて想いを実行に移す「閃き塾」という“飛び地”を2部構成でプチ体験。第1部で1期生から5期生の各代表が「閃き塾」参加前後の変化や修了後の活動等、各々のキセキを共有した後、第二部の「閃き塾」ワーク体験で年齢や職業等、多様な人とつながる“飛び地”の醍醐味を体感します!

登壇者

実践報告 閃き塾修了生のみなさん  
ファシリテーター 閃き塾修了生+  
大阪市ボランティア・市民活動センタースタッフ

分科会  
6

## HOW TO ボラセン～主体的な参加や協働をどう運営に活かしていくか～

内容

区社協のボランティアセンター化が始まって4年になります。はたしてセンター化によってボランティア・市民活動は充実したのでしょうか?充実のためには、ボランティアが主体的に関わるセンター運営が必要です。事例から、お客さんじゃない“私たち”のボランティアセンターづくりの仕掛けを考えます。

登壇者

コーディネーター 岩本 裕子(関西学院大学 人間福祉学部 非常勤講師)  
実践報告1 荒木 澄美(宝塚市社協ボランティア活動センター 所長)  
実践報告2 永井 美佳(大阪ボランティア協会 事務局長)  
実践報告3 大阪市内の区社協 ボランティア・市民活動センター

分科会  
7

## 都市災害への備えを地域の見守りの力につなげる!

～『LODE(ロード)』と『曼荼羅チャート』を実践してみませんか?～

内容

『LODE(ロード)』は、都市住民の災害自助力・互助力強化を目指した手法ですが、平時の要援護者見守り活動等、地域福祉現場での活用が期待されます。今回はLODEの実施方法を体験するだけでなく、地域においてLODEを活用していくための視点や方法をまとめた『曼荼羅チャート』についてもご説明したいと思います。

登壇者

講師 南部 美智代(特定非営利活動法人 災害ボランティアネットワーク鈴鹿 理事長)  
講師 倉原 宗孝(岩手県立大学総合政策学部 教授)  
進行 橋 直孝(生きる力を育む研究会 幹事)

分科会  
8

## 伝えたい ぼくの／わたしの ボランティア

～若者と地域の関わり方を考える～

内容

高校生、専門学校生、大学生といった若者はボランティア活動のどのようなところを楽しみ、どのようなところに苦労しているのでしょうか?また、ボランティア活動に何を求めているのでしょうか?この分科会では、事例発表とワークショップを通して、学生が地域と上手に関わるにはどうすればよいのかを考えていきます。

登壇者

実践報告1 大阪保健福祉専門学校の学生のみなさん  
実践報告2 大阪府立大学の学生のみなさん  
実践報告3 大阪市内の高校生のみなさん

分科会  
9

## 『多文化共生～内なる国際化～』

～外国から来た子どもから大人まで、みんな仲間です～

内容

在留外国人の定住化が進む中、言葉や習慣に戸惑い、孤立や不安を抱えて暮らしている人も増えています。異なる文化や価値観の違いを認め、尊重しあう関係は、誰もが安心して暮らせる社会につながります。ここでは、子どもから大人まで、すぐ隣で生活する外国から来た人々を紹介して『内なる国際化』について考えます。

登壇者

コーディネーター 藤本 伸樹(一般財団法人 アジア・太平洋人権情報センター(ヒューライツ大阪) 研究員)  
実践報告1 米澤 千昌(特定非営利活動法人 多文化共生センター大阪)  
実践報告2 橋本 義範(NPO法人 おおさかこども多文化センター 事務局長)  
実践報告3 筒井百合子(特定非営利活動法人 国際交流の会とよなか(TIFA) 事務局長)

### ■ 申込方法

申込専用フォーム、FAX、郵送にて、下記まで申込み

### ■ 必要事項

- ①氏名(ふりがな)
- ②所属
- ③連絡先(参加券送付先住所・電話番号・FAX\*・メール\*)《\*は任意》
- ④参加希望の分科会(第2希望まで)
- ⑤シンポジウム(午後)参加の有無
- ⑥その他(車イスでの来場、手話通訳、要約筆記等が必要な方)

### ■ 申込締切

2017(平成29)年1月31日(火) 必着

※各分科会は定員があります(先着順)。必ず第2希望までご記入ください。

※2017(平成29)年2月上旬に、分科会を明記した参加券を郵送します。



所在地: 城東区鳴野西 2-5-25  
(JR環状線「大阪城公園」駅徒歩5分)  
(地下鉄鶴見緑地線「大阪ビジネスパーク」駅徒歩10分)

### 《申込み・問合せ先》

大阪市ボランティア・市民活動センター(担当 石川・濱辺)  
〒543-0021 天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター 1F  
電話 06-6765-4041 FAX 06-6765-5618

※申込書に記載された個人情報、本事業での利用目的以外には使用しません。

申込みはこちらから



申込専用フォーム

特集

OCVAC 開設30周年記念

# 学生のボランティア活動



大阪府立大学ボランティアマスコットキャラクター「ピクトリー仮面」とV-mate<sup>フェイス</sup>と学生スタッフ(写真上)

淀川区北中島地域で「北中島まつり」に参加する大阪保健福祉専門学校<sup>フェイス</sup>の学生ボランティア(写真下)

2017年3月、大阪市ボランティア・市民活動センター(Osaka City Voluntary Action Center)は開設30周年を迎えます。2月には記念事業を開催し、今日のボランティア・市民活動のあり方を市民のみなさんと一緒に考えます。情報誌COMVOでは記念事業開催まで、大阪で行われている様々なボランティア・市民活動をテーマごとに紹介していきます。

学生の草の根活動

大阪府立大学の中西舌鳥キャンパスに拠点を持つボランティア・市民活動センター「V-station」は、学生と教職員が協力して運営するボランティアセンターとして、2009(平成21)年11月に設立しました。設立から遡ること2年前、有志の学生グループが自主的に始めた草の根のボランティア活動がきっかけとなり

「学生たちのボランティア活動を応援し、もっと押し広めたい」という学生グループの意欲的な姿勢が大学からも評価され開設されました。Vステーションは大学の一部署とは異なり、あくまでも学生グループの自発的な組織形態であることに注目が置かれています。

大阪府立大学ボランティア・市民活動センター  
V-station  
〒599-8531 堺市中区学園町1番1号 B12棟 2階  
TEL 072-254-7484  
E-mail volunteer@ao.osakafu-u.ac.jp  
H P http://volunteeropu.web.fc2.com/

Vステーションに寄せられるボランティア活動の依頼は様々で、SNSアプリやチラシを掲示して情報発信しています。特に人気なのは、



区民フェスタで避難所に関するブースを出展しました

企画から参加する形のボランティア活動です。また、大学周辺の小学校に声をかけ約200人の小学生が集まる「なかよしクリスマス会」を毎年、開催し地域交流を続けています。他にもイベントで、「カエルキャラバン」等のブースを出店するなど年間約50回のボランティア活動を行っています。

災害ボランティア活動から学び

Vステーションは、職員のボランティアコーディネーターと、明るく活

発な学生スタッフたちで運営されています。第3水曜日は、学生スタッフ10人の他に、ボランティア活動の仲間たち「Vメイト」が集う「Vメイトの日」です。この会は意見交換の場として月例で開催されています。

取材をしたこの日は、災害ボランティア活動の報告を中心に意見交換がおこなわれました。熊本地震では2度も震度7を観測し、甚大な被害が出ました。そのなかで大規模な土砂災害に見舞われた南阿蘇村で、6月から9月までの間3回に分かれてボランティア活動に参加したVメイトの学生から報告がありました。現地では土砂が侵入した家屋の泥だし、崩壊した建物の瓦礫や木材の分別、瓦が崩落して剥きだしになった屋根を覆うためのブルーシートの固定など、重機では困難な、手作業に頼らざるを得ない、こつこつとした土木作業中心の活動でした。プロジェクトに記録画像を映し出しての報告に、学生からは率直な意見が次々に出されます。

積極的な意見交換の中で  
育まれるボランティア精神

「ボランティアでどこまでの作業をするべきなのか」、「ここに来て本当に役立つのか」学生たちは、一筋縄ではいかない災害ボランティア活動の厳しさを感じていました。

ただ、「作業を終えて、マンパワーがあると全然作業のはかどり方が違うねと言われ、ちゃんと役立っているのを実感した」や「ボランティア活動を通して、人の優しさに触れ、人との繋がりを感じた」、「被災地の人たちが頑張っている姿をみて、逆にこちらが励まされた」という手ごたえも感じていました。

第1回目の活動に携わった学生たちは被災地からの帰阪後、土嚢袋にメッセージを書き記し、熊本に送りました。現地でお世話になったみなさんに対し、熱いエールが込められた土嚢袋です。報告の最後には「大阪でくまもんを見るとテンションがあがる」、「地震の速報が入るたび『あの人、あの場所は大丈夫かな?』と現地で出会った人たちの顔が思い浮かぶ」など南阿蘇のまちや住民への愛着を持ち始めています。

サービスマーケティング(SI)

学校と地域が協働し、地域貢献活動を通して、地域福祉活動の実践スキル等を身につける学習方法。学生が教室で得た知識を地域社会において社会貢献活動を行う。教育機関で行われるボランティア活動を教育目的と結びつき、学校主催のプログラムとして行われることが多い。

## 学校と地域の相互交流

大阪の玄関口、新大阪駅から歩いて5分の所に大阪保健福祉専門学校があります。医療や福祉を学ぶことができる専門学校で、地域に信頼される学校をめざして2015(平成25)年から淀川区の北中島地域との交流が始まりました。様々な世代が参加して交流できる地域のイベント「北中島まつり」には3年連続で学生たちがボランティアとして関わっています。ブース

## ボランティア活動を通して培われる実践力 大阪保健福祉専門学校

を出店やソーラン節の舞台発表など事前準備から当日の運営まで、学科を超えて約1000人の学生ボランティアとして参加します。

また、区民まつりや河川敷フェスティバル、御堂筋オータムパーティー2015「ヤッすまいるやわた2016」など区内、市外にも活動範囲が広がってきました。さらに、学園祭では、「地域の人にも楽しんでもらいたい」と地域交流ブースを設けています。普段、学生が学校でどんなことを学んでいるのか知ってもらおう機会にしています。こうして1年を通

して学校と地域が行き来する関係ができてきました。

## 学生インタビュー

社会福祉科 地域福祉専攻は、

専門学校としては珍しい昼間4年制で、ボランティア活動に積極的に参加し、人との接点を自分で作り、実践力を培っています。1、2年生の学生にボランティア活動について話を聞きました。

はじめて北中島まつりに参加した感想は？

辻村さん(1年)

北中島まつりは入学してすぐだったので、正直、高校生の気分が残っていました。でも色んな人に喜んでもらって、なんて言ったらいいのかな、ぐせになるような。

福永さん(1年)

私はクラスの子ともほとんど喋ることがなくて不安でした。でも前日の準備とか、同年代や先輩とも話す機会ができて交友の輪が広がりました。

2年生になって変化はありましたか？

奥田さん(2年)

「去年も来てくれたね。今年もよろ

**学校法人 大阪滋慶学園**  
**大阪保健福祉専門学校**  
〒532-0003 淀川区宮原1-2-47  
TEL 06-6396-2941  
HP http://www.ochw.ac.jp/



社会福祉科 地域福祉専攻 C組のみなさん(左から須山さん、奥田さん、石澤さん、本田さん、福永さん、辻村さん、庄田先生、原明さん)

しくね」と声をかけられました。地域の人が顔を覚えてくれていたことが嬉しかった。お揃いのTシャツを着ているので「あそここの学生さんだね」と声かけてもらえました。

本田さん(2年)

2年生になってからは、主に運営に関わることが多くなりました。自分たちが動かさないといけない」というプレッシャーがありました。当日は想定外のこともあって、責任が重すぎて「どうしよう」と、始まる数分前は泣きそつになりました。考えることが沢山あってバタバタでしたが、その分達成感が大きかったです。

須山さん(2年)

1年の時は、先輩についていけばいいかと思っていました。でも立場が

変わって、自分たちが主体になりました。当日の直前準備では、周りが頑張っているけど、自分は「何もできていないのではないか」と自己嫌悪状態でしたが、まつりが始まり会場を歩いて仕事を探しました。それから他学科で人手が不足している部分を見つけ、その活動をサポートすることができました。

これからチャレンジしてみたいことは？

原明さん(1年)

来年は、自分たちが中心となる年です。自分たちでできるのかと不安しかないけど、色んなボランティア活動に参加して吸収したことを活かしたいと思います。

石澤さん(2年)

今年、学校の卒業生からの紹介です。まいるやわた2016の実行委員のメンバーになりました。障がい者施設などが共同です。イベントです。私は家からも近いし、興味を持ちました。

これまで学校を介しての活動でしたが、担当者1人からの打合せするのは初めてで、イベントの本質的な話や目的を聞き、企画から参加しました。福祉の専門性もあるし、学科の特性があるから、こういうことができる、とか、学生から働きかけていることも大事と思いました。

# OCVACリレーコラム

大阪市ボランティア・市民活動センター(Osaka City Voluntary Action Center)の開設30周年を記念して、センターにゆかりの深い方からのコラムを掲載していきます。



## OCVACに集う「人」の魅力にみせられて

初めてOCVACの活動に参加したのは、2012(平成24)年に始まった「おおさか閃き塾」でした。当時私は大学3年生で、大学の中だけで同世代の人とばかり関わっていたこともあり、閃き塾で出会った様々なバックヤードを持った大人たちに圧倒されながら、なんとかプログラムを修了までやりきった記憶があります。それ以来、避難所一泊体験



2014(平成26年)8月宮城県石巻市の仮設住宅にて、ハンドケアで交流する細谷さん(中央)

や東北への交流バスなどに参加し、様々な形でOCVACに関わる機会をいただきました。

OCVACでは、顔を出す度に、毎回

ほそたに よしお  
細谷 良夫さん

2012(平成24)年、大阪府立大学在学中にOCVAC主催の「おおさか閃き塾」に参加。同大学のボランティア・市民活動センター(V-station)のスタッフとして様々なボランティアコーディネートや活動に関わる。現在、同大学の総務部に勤務。



のようにお会いする方もいれば、久しぶりの方もいます。そしてもちろん、新たな出会いもあります。その時、何かのご縁で居合わせたメンバーでの活動は二度と同じものではなく、さながら音楽ライブでのアドリブ演奏のようだと感じています。初めてでも、途中で出入りしても、1年振りでも、ノリノリにさせてしまうのがOCVACに集う「人」の魅力だと思います。

私のように、「ボランティアとか市民活動とか、最初はよくわからなかったけど、やってみたらおもしろい!」と感じる人が集う「場(=ステージ)」として、次の10年、20年もあり続けることを願っています。

複数の主体がそれぞれの得意分野で、知恵や工夫を出しあってひとつの目標や課題に向かって歩いていく“協働”の活動を紹介します。

## 協働

特定非営利活動法人 Warabe Z 株式会社 イー・ラーニング研究所

## 子どもたちに豊かな放課後を

夕方、「ただいま!」とランドセルと背負った子どもたちが、公立鶴見小学校の東側に建つ一軒屋に帰ってきました。特定営利活動法人 Warabe(わらべ)の前身となる「わらべ学童保育所」は、1986(昭和61)年から父母と指導員が力を合わせて共同運営をしてきました。代表の猿渡太<sup>さるわたり</sup>さんは、父母の「安心して働きつづけたい」という思いと「子どもたちに色々な経験をさせたい」という願いを受け、子どもたちが放課後、安心して楽しく過ごせる居場所づくりをしています。キャンプや野菜の収穫、アニメーション制作など魅力的な活動を行っています。また子どもの特性に合わせICT(※1)を取り入れた効果的な学習方法がないか模索していました。



子どもたちの第2のホーム

そんな折、株式会社イー・ラーニング研究所から、オリジナルの教育コンテンツを20種類以上搭載し、ゲーム感覚で学習できるタブレット端末12台の寄贈を受けました。同社

は児童の教育格差をなくすため2008(平成20)年から社会貢献活動を続けています。社長室 土居和生さんがわらべを訪問した日、子どもたちはすぐに操作



1台のタブレットを囲む子どもたち。友だちと一緒に盛り上がります

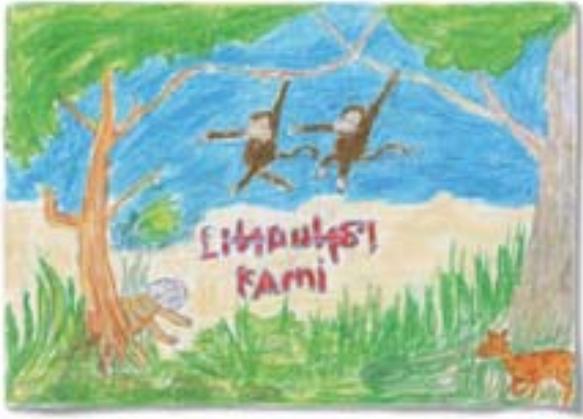
に慣れ「別のんやっていい?」「恋の英会話やってみたい!」と自ら学習しようとする意欲を見せ、驚くほどの集中力を発揮。今後はe-ラーニング(※2)を取り入れた学習を開始する予定です。この新たな学習方法がどう定着していくか可能性は広がります。

### 用語解説

※1 ICTとは、Information and Communication Technologyの略で、日本ではすでに一般的となったITの概念をさらに一歩進め、情報技術に通信コミュニケーションの重要性を加味した言葉。

※2 e-ラーニングとは、electronic learningの略で、情報技術を用いて行う学習(学びのこと)

森が戻ってきた。  
鳥や虫や動物が戻ってきた。  
みんなに笑顔が、戻ってきた。



再生プロジェクトを行っているバリヤン地区の小学校の児童から贈られた絵。  
「わたしたちを守って!」という動物たちのメッセージをこめて、描いてくれました。

## インドネシア熱帯林の再生プロジェクト

きっかけは、私たちが毎日使っている紙の原料となる木材を少しでも地球に返したいという思い。  
たくさんの生き物が暮らす森を取り戻すことで地球温暖化を防ぎ、生物多様性を守ること。  
そして、地元の人々の生活を助けること。  
地元の子どもたちの明るい笑顔を力にして私たちは これからも、未来を育む活動をつづけていきます。



立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上

三井住友海上火災保険株式会社 [www.ms-ins.com](http://www.ms-ins.com)

「保険会社は、紙を多く使う仕事だから木を地球に返そう」と始めた運動でした。だけど

それは単純な話ではなかった。

インドネシア・バリヤンで知ったことは「森林は地元の人たちが、生き残るために仕方なく木を切っていたという事実」。「植林に加え、果樹も育て果実を農民の新しい収入源にする」というプロジェクトをはじめよう。人と森・生きものが共に生きる場所を取り戻そう。

「植えた木の本数」「面積」といった数値だけでは本当の意味で熱帯林は再生しません。地域の人々と手をとり合っ、考えた時間が、明日の地球環境を再生させる。三井住友海上は、まだまだ使い強中です。

三井住友海上は、生物多様性の保全活動をすすめています。

立ちどまらない保険。

**MS&AD** 三井住友海上



大参加者  
大募集中!

「みんなの閃きで社会を変えよう!  
~One Pieceから明日のPeaceへ~  
次のピースはあなたです。」

今年6月から始まった第5期「閃き塾2016」。いよいよ今年11月で全プログラムが終了します!  
今年度もプログラムの最終日は、第5期塾生が企画・運営する「成果発表会&オープンキャンパス」。  
成果発表は、代表3人のテーマを中心に、5期生たちの活動事例を、試行錯誤の変遷も含め、寸劇など趣  
向を凝らしてお伝えする予定です。もちろん、参加者全員で行う閃きワークの時間も。お楽しみに!  
“地域や社会に関わって何かしたいけど、何から始めたらいいのかわからない…”  
そんな皆さん、この機会にぜひ「閃き塾」を体感しにお越しください!

**参加費無料**

- 日時** 11月26日(土) 午後1時~4時
- 会場** 大阪市中央区社会福祉協議会「ふれあいセンターもも」3階多目的室
- 内容** 第1部: 成果発表会「One Pieceから明日のPeaceへ」  
第2部: オープンキャンパス「閃き☆体験ワークショップ」  
※ぜひ、ご自分のテーマ・課題をお持ちください!
- 対象** 関心のある方ならどなたでも!
- 定員** 50人(先着順)
- 申込方法** ①申込専用フォーム(右のQRコード)  
②FAX③電話④来館、のいずれかの方法で当センター(担当:市層)  
にお申込みください。(連絡先は、P.18参照)
- 申込締切** 11月25日(金)



★詳細は「閃き塾」Facebookページをご覧ください!  
<https://www.facebook.com/hiramekijuku/>



「皆さんのお越しをお待ちしています!」

『避難所一泊体験』に参加しませんか?

~まずは自分の命を守るため、  
そして周りの命を守るために学ぼう!~



ダンボールを床に敷いたり、間仕切りにした住居スペースづくり

「災害は時間や場所を選んでくれません!」自分の学校や職場ではなく、たまたま訪れた見知らぬ街で被災して、帰宅困難に陥る可能性もあり得ます。自分だけでなく、周りの人々の命を守るためにも「いざという災害時での行動」について考えてみませんか?一泊二日の疑似体験ではありますが、「避難所」という状況に身を置くことで、自分たちができる防災・減災について学びましょう!



夕食・朝食は参加者で簡単防災メニューを調理します

- 日程** 12月17日(土) 午後1時集合~18日(日) 午前11時30分解散(予定)
- 会場** 福島区社会福祉協議会(あいあいセンター)(福島区海老江6-2-22)
- 参加費** 500円(行事保険料・資料代) 定員:35人 ※中学生以下は保護者同伴のこ
- 内容** 防災まち歩き&すぐろく制作・住居スペースづくり・防災食調理・防災カードゲーム等
- 持ち物** 避難所で一泊するために必要と思うものを各自ご持参ください(例えば、毛布や寝袋・防寒具・洗面用具・着替え・飲料水・防災便利グッズなど)
- 申込方法** 12月12日(月)までに来所・電話・Eメールにてお申し込みください ※氏名・住所・年齢・電話番号・参加動機をお知らせください
- 申込・問合先** 大阪市ボランティア・市民活動センター(担当:荒野) ※住所・電話・メールアドレスはP18をご参照ください
- 主催** 市民フォーラムおおさか/大阪市社会福祉協議会/大阪市ボランティア・市民活動センター/福島区社会福祉協議会



# COMVOネットをリニューアル 大阪市市民活動総合ポータルサイトが オープンしました!



## 大阪の市民活動を知る(個人向け)

ボランティアやイベントの情報、市民活動団体や社会貢献を行う企業を調べることができます。

## 市民活動お役立ち情報(団体向け)

団体の提供する資源(物品・人材など)や助成金情報、スキルアップ講座など、団体運営に役立つ情報を調べることができます。

## 行政からのお知らせ

大阪市など行政機関からのお知らせや支援に関する情報を知ることができます。

## 企業×市民活動 コラボのススメ

さまざまな理念や活動形態で、企業が取り組んでいる社会貢献活動を知ることができます。

## イケてる!市民活動★ミニレポート

市民活動団体がつながって生まれたもの、活動してよかったこと、このサイトを活用してよかったこと…さまざまな「よかった!」事例を知ることができます。

## 交流会のお知らせ

大阪府域で行われている様々な「交流の場」の情報を知ることができます。

## 大阪の社会課題から市民活動を見る

大阪でみられる社会課題をピックアップし、それらの解決に取り組んでいる市民活動団体を調べることができます。

「大阪市ボランティア・市民活動情報ネットワークCOMVOネット」が、このたび「大阪市市民活動総合ポータルサイト」としてリニューアルしました。これまでの団体情報やボランティア情報を調べる機能に加え、新たに団体運営に役立つ情報が得られるコンテンツを多数実装しています。運営は「COMVOネット」に引き続き大阪市ボランティア・市民活動センターが行ってまいります。みなさまのご活用お待ちしております。

中央区フィランソロピー懇談会  
CFK

# CFKチャリティーフェスティバル

入場無料・  
手話通訳あり

vol.6

未来につなげよう防災・減災!!~忘れへんであの日あの時~

CFKでは東日本大震災以降、防災を自分のこととして考え、また大阪から元気を届けたいとの思いでチャリティーフェスティバルを開催してきました。

これまでさまざまな世代の方にご参加いただき、また中・高校生など若い世代の力が発揮されるなど、開催を重ねるごとに人と人のつながりが少しずつ広がってきました。このつながりを大切に、震災を忘れないというメッセージを発信し続け、さらに若い世代の人たちと一緒に防災減災を考える場として今年度もチャリティーフェスティバルを開催します。

ぜひ皆様お越しください。そして一緒に防災意識を高めましょう。



昨年の講演会の様子

日時	2017(平成29)年1月21日(土)午前11時30分~午後3時	場所	中央区民センター(中央区久太郎町1-2-27)
内容	・中・高校生による詩の朗読(震災公募詩集「明日への記憶」より)・ポスターセッション「防災・減災」の取り組みについて ・防災グッズの展示・お楽しみ抽選会・各種団体によるパフォーマンス(あまゆうず、他) ・東北地域の物産品の販売(大阪市立淀商業高校)・模擬店(コロッケ、パン、クッキー等)など ※内容等は変更になる場合がありますので、ご了承ください。		
主催	中央区フィランソロピー懇談会(CFK) 中央区社会福祉協議会		
協力	好きやねん!気仙沼プロジェクト 年中夢求隊(中央区ボランティアビューロー、登録グループ)		



問合せ:大阪市中央区社会福祉協議会 (06-6763-8139)担当:水戸・中村

# ボランティア活動総合補償制度のご案内

(引受保険会社：三井住友海上火災保険株式会社)

大阪市ボランティア・市民活動センターと、  
各区ボランティア・市民活動センター／ボランティアビューローでご加入いただけます。

ボランティア活動保険(団体単位で加入)				
補償概要	ボランティアがボランティア活動中に、 ①偶然な事故によってケガをした場合の「傷害保険」、②第三者の身体や財物に損害を与えた場合の「賠償責任保険」			
加入対象	無償活動であること(交通費実費等は除く) 活動のための会議や往復途上も含む 自助活動は補償対象外			
保険期間	毎年4月1日から翌年3月31日まで (中途加入は受付日の翌日から)			
補償内容	Aプラン	Bプラン	Cプラン (天災担保)	
傷害保険部分	死亡保険金	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,340万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 2,490万円	死亡・ 後遺障害 保険金額 1,360万円
	後遺障害 保険金	5,500円 (日額)	8,000円 (日額)	5,500円 (日額)
	入院 保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額		
	手術 保険金	3,000円 (日額)	5,000円 (日額)	3,000円 (日額)
	通院 保険金	1事故につき5億円(限度額) 免責金額なし		
賠償責任 部分	対人 対物 共通			
年間保険料 (1人)	300円	500円	600円	

ボランティア・市民活動行事保険(行事単位で加入)				
補償概要	ボランティア団体や各種の市民団体が 主催する行事の参加中に、①参加者が 偶然な事故によってケガをした場合の 「傷害保険」、②主催者が第三者の身体や 財物に損害を与えた場合の「賠償責任保 険」の2つの制度がセットされています。			
加入対象	ボランティア団体や市民団体が主催する 行事(スポーツ団体や自助団体も含む) ※氏名・住所・電話番号を記入した名簿の備え付けが必要です。			
保険期間	行事期間中 (開催日前日までに受付が必要)			
補償内容	I型(宿泊なし)	II型(宿泊あり)		
傷害保険部分	死亡保険金	500万円	400万円	
	後遺障害 保険金	20~500万円	16~400万円	
	入院保険金	3,000円(日額)		
	手術 保険金	入院保険金日額に手術の 種類に応じた倍率を乗じた額		
	通院保険金	2,000円(日額)		
賠償責任 部分	対人	1人あたり 1事故あたり	最高1億円 最高2億円	
	対物	1事故あたり 最高500万円		
保険料 (1人)	I型		II型	
	A区分	30円	1泊2日 227円	4泊5日 340円
	B区分	134円	2泊3日 279円	5泊6日 348円
C区分	262円	3泊4日 287円	6泊7日 356円	

※このほか、非営利・有償活動団体保険、移送中事故傷害保険もあります。

## お問合せ先

### 大阪市ボランティア・市民活動センター

〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10 大阪市立社会福祉センター1F

TEL.06-6765-4041 FAX.06-6765-5618

### 各種損害保険・生命保険取扱 島本保険事務所

〒541-0056 大阪市中央区久太郎町4-1-3 大阪センタービル2階(伊藤忠ビル)

TEL.06-6252-4520 FAX.06-6245-4686

# 突撃取材のコーナー Season II

## 「“ボラ基金”助成団体へ突撃取材！」

福祉ボランティア活動がより充実したものになるように、平成27年度“大阪市ボランティア活動振興基金”を助成された団体を紹介します

### 自立した患者をめざして 乳がん体験者が集う「虹の会」

25年前、今ほど乳がんの知識や、情報がなかった時代。自身の辛く悲しい経験から一緒に学習しませんかとの呼びかけで発足した「虹の会」。今では関西を中心に197人(10月22日現在)が集う会になりました。自分のガンに関する知識を高め、日々進歩し多様化する治療法をいかに選択するか。自らが学習できるよう、会員同士で様々な体験談を持ち寄り、話し合い、情報を共有しています。

女性にとってはデリケートな部位であり、疑問、不安、不満、悩みも多種多様です。それに応えようと、毎週土曜日の来訪、電話相談を行っています。再発・転移した体験者が語り合う「ゆんたく(命を考えよう会)」やお茶を飲みながらの「おしゃべり会」。このような活動を通して、自分が受ける医療について、十分な情報に基づいて治療を選び、決定できる「自立した患者」として、明るく前向きに生きるサポートをしています。「勇気を出して事務所のドアを開け、話始めた途端、涙が溢れる女性があります。でも帰る時には表情が晴れやかになると活動をしていてよかったです」と代表大西起子さん。涙にかかる虹。辛い悲しみを皆と一緒に乗り越えようという一人ひとりの想いがつながっていきます。

ときどき“記者”玉置成子



毎年行っているリンパ浮腫講習会



虹の会代表 大西 起子さん

#### 虹の会

〒530-0044  
北区東天満2-2-15第6新興ビル405号室  
(毎週土曜日 午前11時～午後4時)  
TEL/FAX 06-6353-2510  
E-mail nijinokai\_osaka@yahoo.co.jp  
HP <http://www.5e.biglobe.ne.jp/~niji-kai/>

### 市民活動に関する総合相談窓口

- ①あらゆる市民活動における課題全般に関する相談や問い合わせに応じます
- ②コミュニティビジネスなどの起業を志す市民の方や、既に活動中の事業者の方からの、起業・運営などに関する相談・問合せに応じます

#### 出張相談窓口(相談無料)

- 開設日時** 11月25日(金)午後2時～午後4時  
**相談会場** 淀川区役所1階「淀川区民ギャラリー」  
(淀川区十三東2丁目3番3号)  
最寄駅: 阪急電鉄「十三」駅東口から淀川通沿いに東へ約400m
- 開設日時** 12月13日(火)午後1時～午後3時  
**相談会場** 生野区社会福祉協議会  
「ボランティア・市民活動センター内」  
(生野区勝山北3-13-20)  
最寄駅: JR環状線「桃谷」駅から徒歩15分  
市バス「生野区役所」バス停から徒歩2分

### 企業・NPO

拡大版

## “異次元”交流ライブ

～見つけよう協働のタネ、育てよう協働の花!～

参加団体どうして、自分たちの活動を紹介しよう地域活動見本市。お互いの活動を知り、協働のタネを見つけましょう。

**日時** 12月16日(金)午後1時30分～4時30分

**会場** 淀川区役所 5階会議室  
(淀川区十三東2丁目3番3号)  
最寄駅 阪急電鉄「十三」駅東口から約400m

**対象** 社会貢献・地域貢献活動に関心のある企業・NPO・地域団体・学校園・福祉施設。  
※NPOとは、NPO法人の他、ボランティア団体も含まれます。

**定員** 50人(先着) 無料

申込/問合せ先: 大阪市ボランティア市民活動センター(電話・FAX・E-mail)はP18参照  
※本事業は、「平成28年度大阪市市民活動総合支援事業」により実施します



## 西成あいりん地区 カレーライス炊き出し ボランティア募集

### NPO法人 炊き出し志絆会

【日】 土 日 祝 11 12

<http://ameblo.jp/takidashi-shihankai/>

西成あいりん地区になんらかの理由で路上生活を余儀なくされた人などに対し、月一度 カレーライスの炊き出しを行っています。一緒に東大阪市内で調理して下さる人、西成あいりん地区への配布を手伝って下さる人を募集します! ※炊き出し準備、またはカレー配布のみの参加でも大歓迎です!

**日 程** ①11/27(日) ②12/25(日) ③平成29年1/29(日) ※午前9時～午後3時頃

**場 所** 調理場所:黒野精版株式会社(東大阪市高井田西6-29)※地下鉄「高井田」駅より徒歩5分  
配布場所:西成あいりん労働福祉センター1階(西成区救之茶屋1-3-44)  
※JR環状線・南海本線「新今宮」駅より徒歩1分

**人数・条件** 定員あり 汚れても良い汚格好(エプロン等)でお越しください 炊き出し準備からご参加いただいた方には、昼食としてカレーライスを食べていただけます  
※活動継続の募金箱を用意していますので、ご協力をお願いします

**申込方法** Eメールにてお申込みください 締切:①11/25(金) ②12/22(木) ③平成29年1/27(金)

**お問合せ先** Eメール takidashishihankai@gmail.com (担当:西川)



## ファインプラザ大阪でボランティア(登録制)をはじめませんか? ~ボランティアガイドのご案内~

大阪府立障がい者交流促進センター(ファインプラザ大阪) 【日】 平 日 土 日 祝 11 12

<http://www.fineplaza.jp/>

ファインプラザ大阪は障がいのある人の自立と、社会参加の促進、人々との交流を図るふれあいの場です。障がい者スポーツの練習会・大会・教室での補助(運営・指導)や交流イベントの運営補助など、事業を支援していただけるボランティアを募集しています。まずは、ボランティア登録の説明会にご参加ください!

**日 程** 12月4日、平成29年1月8日、2月5日、3月5日  
※毎月1回 日曜日 午前10時～11時に開催

**集合場所** 大阪府立障がい者交流促進センター(ファインプラザ大阪)  
(〒590-0137 堺市南区城山台5-1-2)  
※京阪高速鉄道「光明池」駅前よりセンター専用送迎バス(無料)を運行  
15歳(高校生)以上の人

**人数・条件** HPより所定の申込書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ持参・郵送・FAXにてお申込みください ※参加決定通知はいたしません

**お問合せ先** TEL 072-296-6311 FAX 072-296-6313



## キッズプラザ大阪 2017年度 インタープリター募集

一般財団法人 大阪教育文化振興財団

こどものための博物館 キッズプラザ大阪 【日】 平 日 土 日 祝 11 12

<http://www.kidsplaza.or.jp>

遊んで学べるこどものための博物館で、展示物やプログラムを通じて、こどもたちの遊び・発見・学びをサポートしながら、一緒に楽しく遊ぶボランティア活動をはじめませんか?(活動期間:平成29年4/1～平成30年3/31)

**日 程** 【事前研修】土日・平日コースのどちらかに参加しうで体験研修1日の計15回の研修を受けてください  
土日コース:①1/22(日) ②1/29(日) ③2/26(日) ④3/5(日)(午後5時30分～8時30分)  
平日コース:①1/23(月) ②1/30(月) ③2/27(月) ④3/6(月)(午後1時30分～4時30分)  
体験研修:1/31(日)②1/21(日)③1/28(日)④2/4(日)⑤2/11(日)⑥2/18(日)⑦2/25(日)⑧3/4(日)⑨3/11(日)⑩3/18(日)⑪3/25(日)⑫4/1(日)⑬4/8(日)⑭4/15(日)⑮4/22(日)⑯4/29(日)⑰5/6(日)⑱5/13(日)⑲5/20(日)⑳5/27(日)㉑6/3(日)㉒6/10(日)㉓6/17(日)㉔6/24(日)㉕7/1(日)㉖7/8(日)㉗7/15(日)㉘7/22(日)㉙7/29(日)㉚8/5(日)㉛8/12(日)㉜8/19(日)㉝8/26(日)㉞9/2(日)㉟9/9(日)㊱9/16(日)㊲9/23(日)㊳9/30(日)㊴10/7(日)㊵10/14(日)㊶10/21(日)㊷10/28(日)㊸11/4(日)㊹11/11(日)㊺11/18(日)㊻11/25(日)㊼12/2(日)㊽12/9(日)㊾12/16(日)㊿12/23(日)

**場 所** キッズプラザ大阪(北区扇町2-1-7)

**人数・条件** 18歳以上(高校生不可) 事前研修全てに出席可能な人 平成29年4月から2月以上活動可能な人  
※【説明会】11月7(土)午後6時～7時(電話:FAX・Eメールにてお申し込みください)

**申込方法** 所定の申込用紙(HPでもダウンロード可)に記入後、郵送してください  
※平成29年1月17(日)必着

**お問合せ先** 〒530-0025 北区扇町2-1-7 TEL 06-6311-6603 FAX 06-6311-6605 E-mail ip2017@kidsplaza.or.jp



## 泳げるボランティア募集!

特定非営利活動法人 プール・ボランティア 【日】 平 日 土 日 祝 11 12

<http://www.pool-npo.or.jp/>

プール・ボランティアは、障がい児にマンツーマンで水泳指導をしてくれるボランティアスタッフを募集しています。泳ぐことが好きな人なら、誰でも楽しむことができます。ボランティアです。

**日 程** 毎週日曜日/東成屋内プール:午前10時～ 豊中・豊島温湯プール:午後2時～  
毎週水曜日/扇町プール:午後6時30分～ 毎週水曜日/旭屋内プール:午後6時30分～  
毎週土曜日/東成屋内プール:午後6時30分～

**人数・条件** 毎週土曜日/扇町プール:午前10時～ 奈良・西部生涯スポーツセンター:午後2時～  
※1回のボランティア活動は約2時間です。現地集合・現地解散

**申込方法** メールアドレスを持っていること 郵便届に本人名義の口座があること 笑顔で接することができること  
交通費支給(1回500円) ※0と月に1回のペースでかまいません(年間10回以上を目安)

**お問合せ先** 〒540-0034 中央区島町2-4-3-902 ウィラ島町 TEL 06-4794-8299 Eメール pv@pool-npo.or.jp

ボランティア募集、イベント・セミナー情報いっぱい!

ボランティア募集などの情報

イベント・セミナー講座などの情報

その他、助成金などの情報

# 情報マーケット

詳しくはお問合せください

「参加してみたい!」と思ったら、内容について聞いてみたいことがあれば、各団体まで直接「コンボを見て」とお問合せください。

## 時空想の「みんなでやっちゃえ縁日!」ボランティア募集!

ひらの地域生活支援センター 時空想~jigsaw~ 【日】 土 日 祝 11 12

[http://www.oct.zaq.ne.jp/jigsaw/kanji\\_jigsaw2.html](http://www.oct.zaq.ne.jp/jigsaw/kanji_jigsaw2.html)

障がいのあるなしに関わらず、いろいろな子ども、大人が出会い、参加し、思い切り楽しむ企画いっぱい縁日を開催します。ライブ・ゲーム・手芸コーナー・食べ物コーナーなど、楽しいコーナーが盛りだくさん!一緒に縁日を盛りあげてください!

**日 程** 11月26日(土) 午前8時30分～午後4時30分 ※活動時間についてはご相談ください

**場 所** potluck(平野区平野町1-5-5-174 メガロ5番街内)、大阪市立平野北中学校(平野区平野町1-5-5-171) ※いずれもJR大和路線「平野」駅より徒歩5分

**人数・条件** 10人程度 交通費支給(上限:1,000円)

**申込方法** 電話・Eメールにてお問合せください

**お問合せ先** TEL 06-6793-4355 FAX 06-6793-4363 Eメール jigsaw@apple.zaq.jp (担当:田淵)

## 「～震災復興マラソン～クリスマスチャリティラン2016 大阪大会」ボランティア募集

クリスマスチャリティ実行委員会(株式会社 スポーツワン) 【日】 土 日 祝 11 12

<http://www.sportsone.jp/ccr/>

あなたの一歩が復興への一歩! 東北の被災地に向けて、少しでも復興支援ができれば、という想いからスタートしたチャリティランも今年で6回目!ボランティアさんにはランナー誘導・受付・給水・後片付け等のお手伝いをお願いします。

**日 程** 12月18日(日) 午前7時～午後5時(集合:6時50分)

**場 所** 淀川河川公園西中島地区野球場(淀川区西中島1丁目)および周辺河川敷コース

**人数・条件** 大会のコンセプトに共感・協力いただける人ならば年齢・性別は問わずご希望の参加方法をお知らせください  
①参加費(500円)※参加費(500円)※参加費・お弁当を支給  
②参加費+差支金は不要 ※交通費(コカカード)1,500円支給

**申込方法** メールにてお申し込みください ※件名に「クリスマスチャリティラン希望」と、本文に「住所・氏名・メールアドレス・電話番号」をご記入ください(締切:11/25(金))

**お問合せ先** TEL 0570-00-210 Eメール run@sportsone.co.jp

## つばさの居場所づくり、参加してみませんか?

くつろぎステーションつばさ 【日】 土 日 祝 11 12

<http://kutsurogitsubasa.web.fc2.com/>

コミュニケーションが苦手な、主に20～30代の人や活動内容に興味を持った人が、私たちメンバーと一緒に定期的な居場所づくりの場に参加しながら、社会参加へのきっかけを見出していただく活動をしています。興味のある人はリクエストをお越しください!

**日 程** 主に土曜日 午後の時間帯で活動しています(月2回程度)

**場 所** 大阪市ボランティア・市民活動センター(天王寺区東津守町12-10)または、市民活動スペース「CANVAS谷町」(中央区谷町2-2-20 2階)の2会場で活動しています

**人数・条件** 20～30代のコミュニケーションが苦手な人、社会人や学生、つばさの活動に興味を持った人、議論討論せずにノンビリと参加できる人 参加費:500円(協力金として)

**申込方法** Eメールにてお申し込みください※住所・氏名・年齢・メールアドレス・職業や学校名(任意)・簡単な自己プロフィールをお知らせください(活動日3日前までご連絡のこと)

**お問合せ先** Eメール tsubasa\_piyo@hotmail.com (担当:江頭)

## 知的障がい者の入所・通所施設にてボランティアをしませんか？

**社会福祉法人 今川学園 今林の里**
継続 平日

<http://imagawagakuen.net/>  
 絵画やプール・農園・木工・陶芸のお手伝いをしていただけるボランティアさん、または、イベントのお手伝いや外出支援をしてくださるボランティアさんを募集しています。一緒に楽しい時間を過ごしましょう！お気軽にお問合せください！

**日程** 月～金曜日  
 ※ボランティア可能なお時間や希望の活動などをお知らせください  
 ご相談させていただきます

**場所** 今川学園 今林の里(東住吉区今林3-1-87)

**人数・条件** 利用者さんと一緒に楽しく活動していただける人  
 お一人でも、友だちやサークル等でのご参加も大歓迎です

**申込方法** まずは電話・FAXにてお問合せください

**お問合せ先** TEL 06-6791-1211 FAX 06-6791-5700

## 子育て支援ボランティア養成講座

**クレオ大阪子育て館**
継続 土日祝

<http://www.creo-osaka.or.jp/north/>  
 全講座を修了することで、大阪市ファミリーサポートセンター事業の提供会員(子どもを自宅に預かったり、保育所等へ送り迎えをしたりする有償ボランティア)として登録することが可能です。※登録は大阪市内在住の方のみ

**日程** 全6回講座 平成29年【1月16日】午前11時～午後4時30分  
 毎週月曜日【1月23日・30日・2月6日】午前10時30分～午後4時15分  
 【2月13日】午後1時～4時15分  
 【2月20日】午前10時30分～午後3時45分

※子どもとのコミュニケーション、事故防止や心からの成長についてなど、必要な知識を学びます

**場所** クレオ大阪子育て館(北区天神橋6-4-20)※地下鉄「天神橋筋六丁目」駅③号出口から連絡

**人数・条件** 定員70人 19歳以上の人 受講料無料 一時保育有り(要申込 無料 0歳3か月～小学3年生)

**申込方法** クレオ大阪HPの子育て館「主催講座・イベント」の申込フォーム・来館・電話・FAXにてお申込みください  
 ※締切:平成29年1月6日(金)

**お問合せ先** TEL 06-6354-0106 FAX 06-6354-0277

## 『大阪YWCAクリスマスバザー』に行こう!

**公益財団法人 大阪YWCA**
単発 土日祝

<http://osaka.ywca.or.jp>  
 日用品・雑貨・リサイクル衣料など盛りだくさんのバザーです。当日はお子さんも楽しんでもらえるイベントもあります。お手伝いいただけるボランティアさんもお大募集です！お気軽にお問い合わせください！

**日程** 12月3日(土) 午前10時30分～午後3時

**場所** 大阪YWCA本館(北区神山町11-12)  
 ※地下鉄「扇町」駅・「中崎町」駅から徒歩5分、阪急電車「梅田」駅から徒歩10分

**人数・条件** 入場料100円(うち50円は東日本大震災被災者支援のために用います)

**申込方法** 申込不要にて、直接会場へお越しください  
 ※ボランティアの募集については事前にお問合せください

**お問合せ先** TEL 06-6361-0838 FAX 06-6361-2997  
 Eメール info@osaka.ywca.or.jp

## ファンドレイジング大会 in 関西

**日本ファンドレイジング協会関西チャプター**
単発 土日祝

<http://frj-kansaichapter.website/>  
 「寄付を知る、社会を変える」ファンドレイジング大会がいよいよ関西で開催!関西の市民活動を牽引してきた早瀬昇さんの基調講演と、選べる6つの分科会!「寄付月間」公式認定企画です。

**日程** 12月3日(土) 午前10時～午後5時30分

**場所** 大阪大学豊中キャンパス 法経講義棟(豊中市待兼山1-5)  
 ※大阪モレール「柴原」駅から徒歩11分、阪急宝塚線「石橋」駅から徒歩15分

**人数・条件** 参加費:5,000円(関西チャプター会員は1,000円割引) 定員:200人  
 ※午後6時より懇親会あり(3,000円)

**申込方法** HPの申込専用フォームからお申し込みください ※締切:11月27日(日)

**お問合せ先** TEL 078-230-9774 FAX 078-230-9786  
 Eメール fundraiser.kansai@gmail.com (担当:江口)

## 「病院内ボランティア」及び「患者図書ボランティア」を募集しています!

**独立行政法人 地域医療機能推進機構 (JCHO)**  
**大阪病院ボランティア(ライラック会)**
継続 平日

<http://osaka.jcho.go.jp/>  
 病院でのボランティア活動にご参加しませんか? お気軽にご見学にお越しください。  
 ①**病院内ボランティア**(外来や入院患者の院内案内、診察・検査支援、医療看護資料の作成など)  
 ②**患者図書ボランティア**(巡回図書サービスの対応や案内、資料整理、病棟巡回患者図書サービスなど)

**日程** ①月～金曜日 午前9時～正午まで ②月～金曜日 午前10時～午後3時の時間帯で  
 ※火曜日は巡回活動のみ(午前11時～午後4時)

**場所** JCHO(シャイコウ)大阪病院(福島区福島4-2-78) ※JR「新福島」駅・京阪(中之島)駅より徒歩5分

**人数・条件** ①ボランティア活動に支障のない程度に心身とも健康な人(70歳まで)  
 ②50～60歳代の女性で心身共に健康で、ボランティア活動に支障のない人

**申込方法** まずは電話・Eメールにてお問合せください 見学・面談の日程をご相談させていただきます

**お問合せ先** TEL 06-6441-5451(月～金の午前9時～午後4時)  
 Eメール volunteer-Lilac@osaka.jcho.go.jp (担当:金澤)

## 『パソコンを使ってできるボランティア』をしてみませんか?

**NPO法人 ぽこ・あ・ぽこ**
継続 平日 土日祝

<http://pcvpoco.com/>  
 パソコンを使ってできるボランティア(目の不自由な人が使う教科書作りや、点訳作業のお手伝い、障がい者のパソコン指導など)をしてみませんか? まずはお気軽にお問合せください!

**日程** 月～土曜日(日・祝日以外)の午後1時30分～4時30分

**場所** ぽこ・あ・ぽこ事務局(天王寺区上本町5-3-7 大阪ミシン機友会館2階)  
 ※近鉄「大阪上本町」駅より徒歩3分、地下鉄「谷町九丁目」駅より徒歩5分

**人数・条件** 年齢、性別、ハンディや資格の有無など問いません

**申込方法** まずは電話・Eメールにてお問合せください  
 ※留守電の場合はメッセージを残してください

**お問合せ先** TEL・FAX 06-6711-0411  
 Eメール pcvpoco@gmail.com (担当:菅)

## 環境NPOスキルアップセミナー 顧客管理から学ぶ市民団体の運営方法

**NPO法人 エコネット近畿**
単発 平日

<http://econetkinki.org/>  
 会員を集めたい!活動にもっと参加してほしい!NPOの顧客管理と情報整理の方法を学びます。NPOが使いやすい顧客管理ツール「KintoneJ」の紹介もあります。

**日程** 12月1日(木) 午後6時30分～9時

**場所** 大阪市立総合生涯学習センター 第5研修室  
 (北区梅田1-2-2-500大阪駅前第2ビル5階)

**人数・条件** 定員:20人(申込先着順) 参加費:1,000円(資料代として)

**申込方法** 電話・FAX・Eメールにてお申し込みください  
 ※住所・氏名・年齢・連絡先・所属団体名をお知らせください

**お問合せ先** TEL 06-6881-1133 FAX 06-6949-8288  
 Eメール yoyaku@econetkinki.org

## 伊丹昌一先生 講演会 ～思春期の子どもへの配慮と支援～

**つぼみの会(発達障がいを持つ子の親の会)**
単発 土日祝

ASD(自閉症スペクトラム)の子どもが思春期に抱える、悩みや不安を理解し適切な対応を学ぶことが、大切な時期を乗り越える大きな力になります。※講師:伊丹昌一先生(梅花女子大学 心理こども学部 教授)

**日程** 12月3日(土) 午後1時～4時

**場所** 大阪市立天王寺区民センター 1階ホール(天王寺区生玉町7-57)  
 ※地下鉄「四天王寺夕陽丘」駅②号出口より北へ100m

**人数・条件** 定員:200人 どちらでも 参加費無料

**申込方法** 電話・FAX・Eメールにてお申し込みください  
 ※住所・氏名・年齢・連絡先をお知らせください(締切:12月2日(金))

**お問合せ先** 天王寺区社会福祉協議会 TEL 06-6774-3377  
 FAX 06-6774-3399 Eメール b5430053@yahoo.co.jp (担当:清水)

## 第14回 みなとこころの講座 『知り♡添う』～発達障がいを知り・寄り添う～

港区社会福祉協議会

単 土日祝

<http://ikuno.kusyakyou.or.jp/>

我が子に診断名がつき「発達障がい」の特性を学ぶことで見てきたのは自分の「ふつう」と我が子の「ふつう」は全く違うということ。よければ、もごんの親としての思い、成人されたお子さんの思いを聞くことで、自分の「ふつう」に向き合い、目の前の方に「知り添って」みませんか？

講演：よつばこ氏 音楽：あまのーず 絵画：西脇直毅氏・芝崎給里氏・長谷川幸貴氏

**日程** 12月17日(土)午後1時20分～4時(受付：午後1時より)  
**場所** 大阪市立港区センター ホール(港区弁天2-1-5)

**人数・条件** 定員：150人 どなたでも 受講料無料 締切：12月13日(火)

**申込方法** 電話・FAX・Eメールはがきにてお申し込みください  
※住所・氏名・連絡先・参加人数・手話通訳の要否をお知らせください

**お問合せ先** 〒552-0007 港区弁天2-1-5 TEL 06-6575-1212  
FAX 06-6575-1025 Eメール minato@minatoku-shakyo.com

## 意思決定支援の基本的な視点とは？ ～合理的配慮としての意思決定支援～

特定非営利活動法人 自立支援センター・エポック

単 土日祝

<http://npoepoch.web.fc2.com/>

障害者差別解消法が今年の4月に施行されました。文化、情報、意識的バリアからの生きにくさがある人達への合理的配慮と意思決定支援とは何か？見えにくい、感じる事が難しい部分に焦点をあてた研修を行います。

**日程** 平成29年1月22日(日) 午後1時30分～4時30分

**場所** 大阪社会福祉指導センター4階 研修室3 (中央区中寺1-1-54)  
※地下鉄「谷町九丁目」駅②号出口より徒歩5分 または「谷町九丁目」駅②号出口より徒歩7分

**人数・条件** 定員60人 受講料無料 申込締切：1月16日(月)

**申込方法** 電話・FAXにてお申し込みください ※住所・氏名・電話番号をお知らせください

**お問合せ先** TEL 06-6756-0807 FAX 06-6756-0801  
Eメール epoch@kki.biglobe.ne.jp (担当：竹本)

## 『トラウマケアワーク』参加者募集!

NPO法人 虐待問題研究所

単 平日

[http://www.geocities.jp/stop\\_gyakutai\\_xxx/](http://www.geocities.jp/stop_gyakutai_xxx/)

トラウマを乗り越えたい人、悩みを相談されたい人など、どなたでも参加下さい!

**日程** 毎月第2火曜日 午後1時～3時

**場所** NPO法人 虐待問題研究所 (淀川区西中島4-5-20西中島ビル2階)

**人数・条件** 定員：10人 ト라우マ・悩み・不安・ストレス等を抱えている人  
参加費：500円(お茶・お菓子付き)

**申込方法** FAX・Eメールにてお申し込みください(申込先着順)  
※氏名・連絡先・メールアドレス・ボランティア活動に興味有り、無しをお知らせください

**お問合せ先** TEL 06-7878-8933 FAX 06-6770-9084  
Eメール adooropensforme@gmail.com

## 全日本社会貢献団体機構 「平成29年度 助成事業」

全日本社会貢献団体機構

<http://www.ajosc.org/>

今日の社会に最も必要とされる研究や事業に助成する活動は、当機構の設立趣旨の根幹であり、中心的事業です。全日本遊技事業協同組合連合会(全日遊連)の社会貢献基金や寄付金等をその主な財源として助成します。要件等の詳細についてはHPをご確認ください。

**助成内容** 【一般助成】子どもの健全育成支援事業(概ね18歳以下の子どもの対象とする事業・研究) ※助成限度額：1件300万円  
【特別助成】①熊本地震復興支援事業 ②東日本大震災復興関連のコミュニティ支援事業 ※助成限度額：1件300万円

**申請方法** HPより申請書をダウンロードし、必要事項を明記の上、提出書類を添えて原本を郵送し、同時に申請書データをメールにて送付してください  
(宛先：josei-jgyo@ajosc.org) ※締切：12月16日(金)午後5時 原本必着

**お問合せ先** 〒162-0844 東京都新宿区市谷八幡町16 市ヶ谷見附ハイム103  
TEL 03-5227-1047 FAX 03-5227-1049

## 『第18回 母と子のコンサート』 参加者募集!

21世紀(みらい)を担う子供たちと共に成長するママの会with CHILDREN

単 土日祝

1999年より様々なイベントを開催しています。「母と子のコンサート」は、子どもたちと共にコンサートに参加したいというママたちに応えた催しです。ピアノ生演奏・歌・踊り・読み聞かせetc.楽しい時を過ごしましょう。

**日程** 12月10日(土)午後1時～2時30分

**場所** ランズ・ホール(住吉区我孫子東2-5-2 ランズあびこ1F 階段下り)  
※地下鉄「あびこ」駅①号出口より徒歩1分

**人数・条件** 定員：100人 参加費：一家族につき100円  
※クリスマス会も兼ねていますので、皆さん一緒に楽しみましょう!

**申込方法** 事前申し込み不要にて、当日直接ホールにお越しください

**お問合せ先** TEL・FAX 06-6699-9506 (担当：能祖)

## 『大阪府主催 障がい者短期職業訓練のご案内』

SBキャリアカレッジ梅田校

継 平日

<http://www.social-bridge.co.jp/college>

障がいのある人を対象に行われる職業訓練2講座です。2か月間の訓練で就職力をアップさせましょう。テキスト代のみで、受講料は無料です。

**日程** ①「就職力向上/パソコン基礎科」 期間：平成29年1月5日～3月31日  
月～金曜日 午前9時40分～午後4時 ※募集締切：12/2(金)  
②「総務・経理事務科」 期間：平成29年2月1日～3月31日  
月～金曜日 午前9時40分～午後4時 ※募集締切：12/22(木)

**場所** SBキャリアカレッジ梅田校(北区1-1-3 大阪駅前第3ビル)

**人数・条件** ①「就職力向上/パソコン基礎科」テキスト代4,212円

②「総務・経理事務科」テキスト代7,236円

**申込方法** まずは電話・Eメールにてお問合せください

**お問合せ先** TEL 06-4796-6698 Eメール sbinfo@social-bridge.co.jp(担当：篠原)

## サポートクラス20周年記念 自立支援セミナー

大阪YMCA サポートクラス

単 土日祝

<http://www.osakaymca.jp/Supportclass/>

発達障がいの子どもと歩んだ20年間を振り返るとともに、「社会的自立」に必要な関わり方について考えます。

**日程** 平成29年1月14日(土)午後1時～4時

**場所** 大阪YMCA会館2階ホール(西区土佐堀1-5-6)  
※地下鉄「肥後橋」駅③号出口より徒歩7分

**人数・条件** 定員：300人 どなたでも 参加費：1,500円

**申込方法** HPをご覧ください。FAX・Eメールにてお申し込みください  
※住所・氏名(ふりがな)・電話番号・FAX番号・お立場(保護者/教員/その他)を明記のこと 定員に達し次第締め切りです

**お問合せ先** TEL 06-6441-5070 FAX 06-6443-7544  
Eメール supportclass@osakaymca.org

## 「2017年度 環境市民活動助成」のご案内

一般財団法人 セブン-イレブン記念財団

<http://www.7midori.org>

セブン-イレブン記念財団の「環境市民活動助成」は、お客様がセブン-イレブンの店頭募金を通して、地域の環境市民活動を支援する助成制度です。(活動・NPO 景観強化・緑化植花・清掃の計4種類の助成)

**助成期間** 2017年4月1日～2018年3月31日

**助成対象** 国内の団体および活動が対象となります  
①自然環境の保護・保全 ②野生動物植物の保護・保全 ③体験型環境学習活動 ④環境の負荷を軽減する生活をテーマにした活動 ⑤緑化植花活動 ⑥清掃活動

**申請方法** HPから申請書をダウンロードし、必要事項を明記の上、提出書類を添えて、封書で郵送してください。詳しくはHPをご覧ください(インプレットもダウンロードできます) ※締切12月10日(土)当日消印有効

**お問合せ先** 〒102-8455 東京都千代田区二番町8-8 TEL 03-6238-3872  
FAX 03-3261-2513 Eメール oubo.17b@7midori.org  
(電話受付時間 午前9時30分～午後5時 ※土・日曜日を除く)

～海外から日本へ～  
**大阪の高校に学ぶ  
 若者たち**

Vol.6



このコーナーでは、出身国の文化・習慣・言語とは異なる大阪の高校で、海外から来日・帰国して学んでいる高校生を紹介します。日本語の壁を乗り越えながら、教科を学び、友だちを作り、部活動などを懸命にがんばって、学校生活を送る若者たち。複眼的視野をもった彼らが毎号1人ずつ登場します。

(協力:NPO法人 おおさかこども多文化センター)

僕は2014(平成26)年にタイから来ました。最初は日本語が全然わからなくてとても苦しかったです。日本人の先生や友だちに教えてもらいました。この間、いきなり日本人の友だちが僕に「最初、パウインは外国人と知らなかった。メッチャ日本語うまいやん」と言ってくれました。僕はとてもうれしかったです。先生や友達に本当に感謝しています。最初は勉強するために高校に入学しました。けれども、体育祭や文化祭などの学校行事をみんなと一緒にやっていくうちに学校生活の楽しさがわかってきました。

僕にとってタイではなくて、日本で友だちができたことが大きな意味を持っています。将来どんな国に行っても友だちを作れるという自信を与えてくれました。



プロフィール

リムチャントラ パウイン(タイ) 高校2年生  
 好きなこと:音楽

ときどき「記者」体験記④

このコーナーでは、ときどき「記者」が、活動を始めたきっかけや、実際取材して繋がった出会いなど「ボランティア・市民活動」の魅力を自分の言葉で綴ります。「体験記」を読めば、何か自分との共通点が見つかるかも？



鶴見区にある保護犬の譲渡施設「パートナードッグタウン」

「何か役に立つことをしたい」と考えていた時、情報誌COMVOと出会いました。それから、ときどき「記者」としてのボランティア活動が始まりました。ボランティアは、知らないことを知るきっかけを与えてくれました。てんとうじ観光ボランティアガイド協会の取材をし、実際にボラ

ンティアガイドになったりボランティア三昧でした。

そんな中、COMVO2017号で紹介した鶴見区パートナードッグタウンで保護犬のこと知りました。その後、「ナナ」との出会いが本当の意味のボランティアや市民活動について深く考えるきっかけになりました。ナナは、保護犬です。今年2月に3か月の子犬を家族にしました。ナナを巡る背景を知れば知るほど、つらく悲しくなりました。そして、自分の無力さを痛感しました。しかし、取材を重ねるたびに、出会った人たちの行動する勇氣を目的にしたり、何か私にできることはないかを考えるようになりました。問題の背景にある事実を、これからは取材していきたいとおもいます。



ときどき「記者」  
 廣瀬 朋美  
 主婦

# サロン開催情報

“一見さん”大歓迎の  
交流定例会！  
一度楽しい雰囲気  
をのぞいてみては？

## サロン淀川(毎月第3日曜日)

- 11月の出会いは:11月20日(日)午後1時30分～4時
  - 内容:「東北人にとってはなくてはならない年中行事」  
～いや牛肉で醤油味だ!豚肉で味噌のほうがうまいべ!  
芋煮を楽しみませんか?～
  - 12月の出会いは:12月18日(日)午後1時30分～4時
  - 内容:「サロンのクリスマス会」  
～サロンで楽しいクリスマスをお楽しみください～
- 場所:淀川区在宅サービスセンターやすらぎ  
(淀川区三国本町2-14-3)  
問合せ:06-6394-2900(淀川区豊かな協働推進センター)

## サロンにし(毎月開催)

- 11月の出会いは:11月19日(土)午前11時～午後3時
- 内容:「いっしょにやりましょ!! そよかぜまつり」を楽しもう!!
- 場所:大阪市立西区民センター(西区北堀江4-2-7)
- その他:現時集合・現地解散 ※昼食は各自ご持参ください
- 12月の出会いは:12月10日(土)午後2時～4時
- 内容:「クリスマスコンサートを楽しもう!!」
- パネラー:あふるでい〜(西区ボランティアグループ)
- 場所:西区在宅サービスセンターにしながほり 第一会議室(西区新町4-5-14)
- 問合せ:090-3949-6973(宮脇)

## サロンあべの(毎月第3土曜日)

- 11月の出会いは:11月19日(土)午後1時～4時
- 内容:「あやかの虹の向こうへ」～「サロンあべの」誌に連載中の著者のお話～
- パネラー:堤 あやか さん(NPO法人 LGBTの家族と友人をつなぐ会)
- 場所:育徳コミュニティセンター2階 研修室(阿倍野区阪南町5-15-28)
- 12月の出会いは:12月3日(土)午後1時～3時
- 内容:「サロンあべの恒例～年忘れ昼食会～」
- 場所・参加費は未定
- 問合せ:06-6691-1028(富田)

※参加費は記載がない限り無料です。

## ウイズ東淀川(奇数月 第2日曜日)

- 1月の出会いは:平成29年1月8日(日)午後1時～
- 内容:「ウイズ東淀川～新年会～」
- 場所:自由空間倶楽部(東淀川区淡路5-10-7 NOVAビル1階)
- 問合せ:090-2598-9528(鈴木)

## サロンアイ(毎月開催)

- 1月の出会いは:平成29年1月8日(日)午前9時30分～午後5時
- 内容:「小さな旅～福原神宮へ初詣～」
- 集合場所:近鉄「大阪阿部野橋」駅1階西改札口前(午前9時30分集合)
- その他:飲み物・雨具等は持参のこと ※昼食は現地の食堂にて
- 2月の出会いは:平成29年2月18日(土)午後1時30分～3時
- 内容:「講演会:大人の発達障害～当事者からのメッセージ～」
- パネラー:広野 ゆい さん(NPO法ADDAC 発達障害をもつ大人の会)
- 場所:生野区在宅サービスセンター おかちやま 2階多目的室(生野区勝山北3-13-20)
- 問合せ:06-6712-3101(生野区ボランティア・市民活動センター)

## サロンつるみ(偶数月 第1日曜日)

- 12月の出会いは:12月11日(日)午後1時30分～4時
- 内容:「クリスマスミニコンサート」
- パネラー:茨田北中学校PTAコーラス「好きやねん」
- 場所:鶴見区茨田南住宅第3集会所(鶴見区諸口1-12)
- 問合せ:06-6913-7070(鶴見区ボランティアビューロー)

## サロンひがしなり(毎月第3土曜日)

- 11月の出会いは:11月19日(土)午後1時30分～3時30分
- 内容:「折り紙で和傘をつくりましょ!!」
- パネラー:窪田 新一 さん(サロン淀川 代表)
- 12月の出会いは:12月17日(土)午後1時30分～3時30分
- 内容:「パルーンアートにチャレンジ!!」
- パネラー:ピエロのさっちゃん
- 1月の出会いは:平成29年1月21日(土)午後1時30分～3時30分
- 内容:「公式フナゲを楽しみましょう!!」
- パネラー:いろいろの皆さん
- 場所:東成区在宅サービスセンター(東成区大今里南3-11-2)
- 問合せ:06-6977-6336(東成区ボランティア・市民活動センター)

## アンケートにご協力ください!

COMVOではよりよい誌面づくりのため、読者の皆さんに毎回アンケートのご協力をお願いしています。あなたのご意見や感想をお聞かせください。

- アンケートにご協力にいただいた人の中から抽選で5人様に**記念品**をプレゼントします。
- 必要事項を記入し、FAXか、ハガキで当センターまでお送りください(宛先は左記参照)。パソコン・ケータイからも回答できます。

### PC・スマホからの 回答はコチラから!

<https://ws.formzu.net/fgen/S38892286/>

PC・スマホ共用フォーム



キリトリ

※ケータイからのアクセスでは一部正しく表示されない機能があります。その場合は恐れ入りますが、パソコンからアクセスをお願いします。

※締切日:2017年1月10日(消印有効)  
※当選者の発表は記念品の発送をもってかえさせていただきます。  
※お預かりした個人情報は、本誌の内容向上と、記念品送付の目的のみに使用します。また、募集したテーマについてのご意見を誌面に掲載する場合がありますが、個人が特定される記載は行いません。

■ あなたのボランティア活動歴を教えてください。  
①なし ②1年未満 ③1～4年 ④5～9年 ⑤10年以上  
■ あると答えた人は活動内容を覚えてくれる範囲で簡単に教えてください。

■ 今月号を読んでいかがでしたか。(ひとつ)

- ①活動に興味・関心がわいた  
②活動を探してみた  
③活動に参加した  
④既に取り組んでいる活動の参考になった  
⑤特になし

■ 今月号で良かった記事はなんですか?その理由も教えてください。

■ 本誌で取り上げてほしいテーマや活動、団体、行事、イベントなどがあれば教えてください。

■ その他、ご意見・ご感想をご記入ください。

名前:( ) 性別:( 男・女・その他 )  
住所:(〒 )  
職業:学生・会社員・自営業・公務員・主婦・無職・その他( )  
年齢:( 歳 )電話番号:( )  
本誌入手先:地下鉄( 駅 )・その他( )  
読者歴:①初めて ②1年未満 ③1～2年 ④3～4年 ⑤5年以上

vol.212

# 大阪シティ信用金庫 社会貢献活動トピックス

## 職員105人が「認知症サポーター養成講座」を受講

～ 認知症サポーターの資格者が610人に～

大阪シティ信用金庫(本店 大阪市、理事長 河村正雄)は9月9日(金)、職員を対象に「認知症サポーター養成講座」を開催し、105人が受講しました。この講座は、認知症の人やその家族の応援者である「認知症サポーター」を養成するもので、当金庫では4回目の開催となります。

参加者は、認知症に関する正しい知識や認知症の人との接し方、支店窓口やATMコーナーでの対応などについて熱心に講義を受け、受講後、認知症サポーターの証としてプレスレット(オレンジリング)を授与されました。

当金庫の認知症サポーター資格者は、今回の受講者を含め610人となりました。今後とも、同サポーターの養成に取り組むとともに、安心して暮らせる地域社会づくりに貢献してまいります。

※平成28年6月末現在、「認知症サポーター」は全国で約773万人います



大阪市認知症介護指導者の今堀 富美代 氏を講師にお迎えしました



### おことわり

※受付・掲載有無について、編集室からはご連絡しません。※申し込み＝掲載確定ではありません。誌面に限りもあり、ご希望に添えない場合があります。※掲載された場合は、編集室から問い合わせや申し込み状況などの返信についてお尋ねする場合があります。

ボランティアの募集情報や、ボランティア・市民活動に関するイベント・セミナーの告知情報を常時、お待ちしております。どしどしお寄せください。

### 申し込み方法

専用フォームから情報をお寄せください。

<https://ws.formzu.net/fgen/S53168917/>



申込先・問合せ先 大阪市ボランティア・市民活動センター ボランティア・市民活動情報誌「COMVO」編集室

天王寺区東高津町12-10 TEL/06-6765-4041 FAX/06-6765-5618 Eメール [ocvic@osakacity-vnet.or.jp](mailto:ocvic@osakacity-vnet.or.jp) (担当:濱辺・荒野・縄)

※本誌の発行日は6月と12月を除く毎月15日です。募集締切は掲載希望号発行月の前々月末日とします。

(例:平成29年1月15日発行号(2月号)に掲載希望の場合は11月末まで)

## 企画・発行

社会福祉法人 大阪市社会福祉協議会

### 大阪市ボランティア・市民活動センター

Osaka City Voluntary Action Center

所在地 / 〒543-0021 大阪市天王寺区東高津町12-10  
大阪市立社会福祉センター1F

TEL/ 06-6765-4041 FAX/ 06-6765-5618

E-mail/ [ocvic@osakacity-vnet.or.jp](mailto:ocvic@osakacity-vnet.or.jp)

<http://www.osakacity-vnet.or.jp>

●開館時間:午前9時30分～午後8時30分

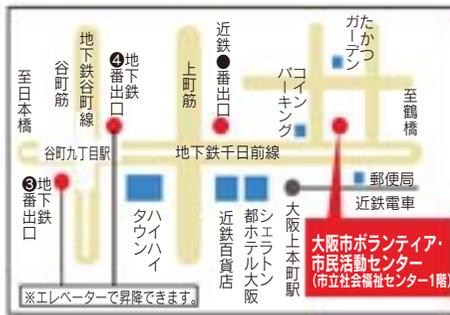
(土曜日は午後5時まで)

●休館日:日・祝・国民の休日・年末年始

●発行日:2016年11月15日(6月と12月を除く毎月15日発行)

●発行部数:40,000部

●制作協力:東洋紙業高速印刷㈱



※エレベーターで昇降できます。

## お知らせ

情報誌COMVOは年10回の発行です。

次回は平成29年1月15日発行になります。

(平成28年12月15日は休刊です。)

COMVO編集室

本誌は大阪府共同募金会の助成をいただいています

### 「COMVO」主な設置・配布場所

ウェブサイトからもチェック可能! <http://comvo.lekumo.biz>

大阪市営地下鉄(新大阪・淀屋橋・本町・なんば・天王寺・なかもず・大日・太子橋今市・天神橋筋六丁目・東梅田・天満橋・谷町九丁目・喜連瓜破・住之江公園・大阪港・堺筋本町・野田阪神・日本橋・天下茶屋・大正・蒲生四丁目・ポータタウン東 各駅)、近鉄電車(大阪難波・阿部野橋・大阪上本町 各駅)、阪神電車(梅田駅)、大阪市サービスカウンター(梅田・難波・天王寺)、各区在宅サービスセンター(区社協)、大阪市役所・区役所、区民センター、クレオ大阪、大阪市内の図書館、大阪市立総合生涯学習センター・市民学習センター各館、大阪市商店会総連盟加盟商店街、大阪シティ信用金庫府内の店舗など

●スタッフブログ <http://ocvic.blogspot.jp> ●twitter <http://twitter.com/ocvic1998> ●Facebookページ <https://www.facebook.com/ocvac>

## ボランティア・市民活動センター/ボランティアビューロー<sup>※</sup>一覧

※ボランティア活動に関するご相談をお気軽にどうぞください。

区名	所在地	TEL(05)	FAX(05)
北	北区柏山町15-11 北区在宅サービスセンターいせいネット	6313-5566	6313-2921
都 原	都原区都原本通3-12-31 ふれあいセンター都原	6929-9500	6929-9504
瀬 原	瀬原区藤江6-2-22 ふれあいセンター	6454-4553	6454-6331
比 花	比花区比花3-2-27 比花ふれあいセンター	6462-1224	6462-1984
中 央	中央区上本町西2-5-25 ふれあいセンターもも	6763-8139	6763-8151
西	西区藤町4-5-14 西区在宅サービスセンターにしながほり	6539-8075	6539-8073
徳	徳区并秩2-15-1 徳区在宅サービスセンターひまわり	6575-1212	6575-1025
大 正	大正区川神西1-14-3 大正区ふれあい福祉センター	6555-7575	6555-0637
天 王 寺	天王寺区六万柳町5-26 天王寺区在宅サービスセンターゆうあい	6774-3377	6774-3399
高 津	高津区東津中3-3-3 高津区在宅サービスセンター	6636-6027	6636-6028
西 淀 川	西淀川区千舟2-7-7 西淀川区在宅サービスセンターふくふく	6478-2941	6478-2946
淀 川	淀川区三郷本町2-14-3 淀川区在宅サービスセンターやぶらぎ	6394-2900	6394-2978
東 淀 川	東淀川区藤原4-4-37 東淀川区在宅サービスセンターうめあみ	6370-1630	6370-7330
東 成	東成区大倉基3-11-2 東成区在宅サービスセンターひがしなり	6977-6336	6977-6339
生 野	生野区山崎3-13-20 生野区在宅サービスセンターおがちやま	6712-3101	6712-3001
旭	旭区藤原5-16-1 あさひのつたがセンター	6957-2200	6957-7282
城 東	城東区中央2-11-16 城東区在宅サービスセンターゆうゆう	6936-1153	6936-1154
鶴 岡	鶴岡区藤口5-4-6-12 鶴岡区在宅サービスセンター	6913-7070	6913-7676
阿 倍 野	阿倍野区名取山1-3-8 阿倍野区在宅サービスセンター	6623-3434	6623-9333
住 之 江	住之江区津島4-6-10 住之江区在宅サービスセンターさざなみ	6636-2234	6636-0400
住 吉	住吉区津島1-3-47 住吉区在宅サービスセンターいせい	6607-8181	6602-8813
東 住 吉	東住吉区庄原2-10-18 さわやかセンター	6623-2020	6622-8973
平 野	平野区甲斐町2-1-30 にこにこセンター	6795-2200	6795-2929
西 成	西成区岸里1-5-20 西成区在宅サービスセンターはだのさと	6656-0080	6656-0083